

# 不妊治療支援の充実強化

## 1 不妊症等に関する支援推進条例の施行

生殖補助医療により誕生した子どもは10人に1人と増加傾向にあり、令和4年4月から体外受精などの生殖補助医療を含む不妊治療が保険適用となるなど、不妊治療の浸透も進んでいます。

安心して不妊治療等を受けられる環境づくりを推進するため、基本理念や関係者の役割などを定めた条例が**令和7年7月1日**に施行されました。

### < 条例のポイント >

1 不妊治療のみならず、プレコンセプションケアや両立支援など体系的に取り組むための不妊症等に関する支援に特化した条例は**全国初**

2 不妊症等に関する支援の機運醸成を図るため、**県の基本理念を提示**（罰則規定なし）

#### 基本理念

- 保健、医療、その他の各関連分野における**専門的な知見**に基づき総合的に取組み推進
- **不妊治療等と就労その他の社会生活とを両立**することができる環境の整備を目指して推進
- **年齢、性別、心身の状態**その他県民それぞれが置かれている状況に応じた支援の推進
- 各関係者及び県民の**参画と協働**による推進

3 各主体（行政、医療関係者、事業者、教育関係者、県民）の**役割を明文化**

#### 相互連携

- 行政 : 施策の策定及び実施
- 医療関係者 : 良質かつ適切な不妊治療等の提供
- 事業者 : 仕事と治療の両立への配慮、不妊症等に関する理解の浸透
- 教育関係者 : 性と健康に関する知識を持ち、健康な生活習慣の確立を図ること
- 県民 : 妊娠、出産及び不妊症等に関する知識を持ち、当事者等に対する理解を深める

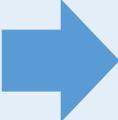
4 施策の具体化は**毎年度更新する行動プログラム**にて実効性を確保

▶ 条例施行を追い風に、引き続き**不妊症等に対する理解促進と関係施策を推進**

## 2 令和7年度 先進医療費等助成の申請受付実施中

令和7年度の先進医療費等助成の申請受付を **6月26日から開始**しました。

### ■ 助成概要

項目	助成額
先進医療費	1クール（胚移植1回）*1あたり <b>3万円</b> （定額/回数制限なし）
通院交通費	先進医療を含む1クールの治療にかかった通院交通費*2の合計額から5,000円を控除した額の1/2以内の額（千円未満切り捨て）
対象医療機関	県内及び隣接県の一部の先進医療実施医療機関(R6)  県内及び <b>隣接府県全域</b> *3の先進医療実施医療機関(R7)

R6年度実績

医療費：**3,320**件  
交通費：**1,006**件

\*1 1クールは、生殖補助医療開始から胚移植までの1回

\*2 夫と妻の両方が先進医療を受けた場合、交通費は2人分申請可

\*3 大阪府、京都府、岡山県、鳥取県、徳島県

### ■ 申請要件（以下の要件全てを満たすことが必要です）

- ・ 先進医療を受けた時点で**婚姻**をしている夫婦であること
- ・ 先進医療を受けた時点で**妻の年齢が43歳未満**であること
- ・ 夫婦のどちらかが**兵庫県内に住所がある**こと
- ・ 先進医療実施施設として承認された**県内医療機関及び隣接府県の医療機関で先進医療を受けている**こと

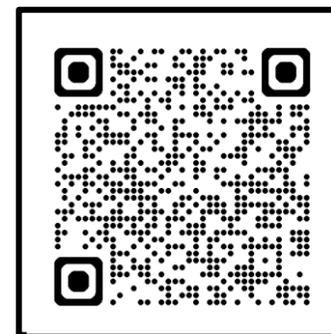
#### 申請者の声

- ・ 仕事終わりに通院している
- ・ 大阪の医療機関に転院した
- ・ 県内医療機関よりも隣接府県の医療機関のほうが近い

### ■ 申請方法 **オンライン申請のみ**（右のQRコードから申請）

### ■ お問い合わせ専用ダイヤル **Tel.078-362-9230**

※看護資格を持つスタッフによる専用ダイヤルを設置していますので、お気軽にご相談ください。



（オンライン申請フォーム）

### 3 プレコンセプションケア講師の無料派遣受付実施中

早い段階から性と健康に関する必要な知識を得ることで、妊娠及び出産の希望を含めた自らの将来設計を考え、健康管理を行うことができるよう**プレコン**（**プレコンセプションケア**）の講義ができる**助産師等**を県内の高校や大学等に**無料**で派遣しています。

【内容】プレコンセプションケアの普及啓発とともに幅広く講義を実施

- ① 性に関する必要な知識と命の大切さ
- ② 生涯を見据えた若者の健康づくり
- ③ 妊娠・出産の選択を含めた将来設計 など

【申し込み・問合せ先】

公益社団法人

小さないのちのドア Tel・Fax.078-743-2405

#### 受講者の声

- ・妊婦体験や抱っこ体験ができ、イメージがしやすかった
- ・将来の選択肢について考えることができた
- ・プレコンを授業に盛り込みたい



「プレコンはじめての一步。」

### 4 企業向け仕事と治療の両立相談の実施

社労士等専門家と不妊治療の当事者団体が連携し、企業に両立支援制度の導入や職場での配慮等に適切な助言等を行うなど、**伴走型支援**を実施しています。

【企業の取組例】

- ① 不妊治療を対象とした休暇（半日単位・時間単位）制度
- ② 短時間勤務、時差出勤制度、テレワーク制度
- ③ 従業員向け研修、相談しやすい職場環境づくり など

【お問い合わせ】

公益財団法人兵庫県勤労福祉協会

ひょうご仕事と生活センター Tel.078-381-5277

#### 経営者の声

- ・従業員の相談にどのように対応すればいいかわからない

#### 従業員の声

- ・不妊治療のための休暇制度があれば実際に利用したい



ひょうご仕事と生活センターHP

# 不妊治療における 先進医療費および通院交通費助成

兵庫県では、不妊治療の経済的負担を軽減し、治療の選択肢を広げるために、生殖補助医療と合わせて実施する保険適用外の「先進医療」と「その通院にかかる費用の一部」を、回数制限なしで助成します。

兵庫県では、「不妊症等に関する支援推進条例」を策定し、不妊症等に関する支援の充実に取り組んでいます。

令和7年4月1日以降の先進医療費及び先進医療の治療にかかる通院交通費が対象です

## 助成の対象者

以下①～⑤の要件をすべて満たす夫婦

	Check!
① 先進医療実施時点で、法律上の婚姻をしている夫婦または事実婚関係にある夫婦であること。	
② 先進医療を実施した時の妻の年齢が43歳未満であること。	
③ 申請時に夫婦のどちらかが兵庫県内に住所があること。	
④ 先進医療の実施施設として承認された県内または隣接府県の医療機関で先進医療を受けていること。 隣接府県：大阪府、京都府、岡山県、鳥取県、徳島県	
⑤ 胚移植が終了した者 ※令和6年4月1日以降に先進医療を受けた者のうち、令和7年1月1日以降に胚移植が終了した者を含む ※医師の判断により治療を中止し、胚移植に至らなかった場合も、それまでにおこなった先進医療は対象	



## 先進医療治療費の助成

## 通院交通費の助成

1クールあたり**3万円**(定額)

1クールとは  
生殖補助医療開始から  
胚移植1回までの期間

1クールの治療にかかった  
**通院交通費の一部**

生殖補助医療と併用して実施した「先進医療」にかかる費用が対象です

- 「先進医療」の利用があれば、保険適用の有無に関わらず(全額自費診療でも)対象となります。
- 先進医療とは、厚生労働省において先進医療として告示された技術等です。
- 先進医療の実施施設として承認された医療機関で実施されたものが助成対象となります。

先進医療を受けるために発生した公共交通機関の利用料金<sup>(★1)</sup>または自家用車交通費<sup>(★2)</sup>の相当額が対象です

(★1) 鉄道運賃、特急料金、バス運賃、船舶運賃  
※タクシー、新幹線、航空機は対象外

(★2) 移動距離に応じて算定します。高速道路利用料金も対象です。

## 申請について

申請期限：令和8年**3月31日**(火)まで ※1クールごとに申請が必要です

申請方法：オンラインによる申請(詳細は右記QRコードよりご確認ください)

お問合せ：☎078-362-9230

スマホだけで  
申請が完了!

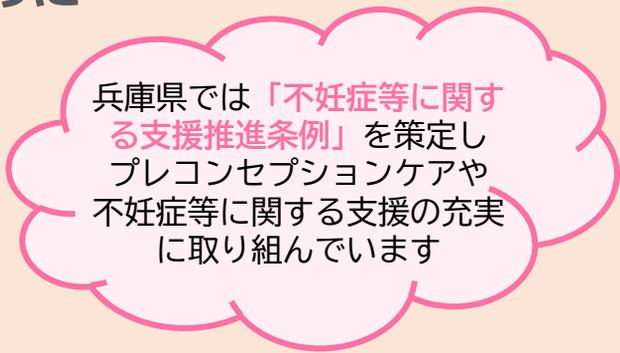


申請はこちらから ▲

# 将来のために



妊娠と出産、性知識…  
今から知っておきたいこと



兵庫県では「不妊症等に関する支援推進条例」を策定し  
プレコンセプションケアや  
不妊症等に関する支援の充実  
に取り組んでいます

食事や栄養、運動…  
今から気をつけること



将来設計、家族を持つ…  
今から考えておくこと



## プレコンセプションケア講師を 皆さまの学校へ無料派遣します

◆ 対象 県内の高校生及び大学生、教員等\*

\*指導教員等に対する研修も対応可能です

◆ 内容 プレコンセプションケアの普及啓発とともに  
幅広く以下の内容を織り交ぜて講義

- ① 性に関する必要な知識と命の大切さ
- ② 生涯を見据えた若者の健康づくり
- ③ 妊娠・出産の選択を含めた将来設計 等

◆ 料金 無料（プロジェクター等の備品は学校でご準備願います。）

※積雪の恐れがある場合または荒天のため警報が出ている場合は、交通事情を加味し実施できなくなる  
可能性がありますので、予めご了承ください。

学校の要望に合わせて対応可  
(全校生徒/学年/コース毎など)

- 基本型  
講演50分程度 + QRアンケート
- オプション  
講演 + 体験  
(妊婦体験、赤ちゃん人形  
抱っこ体験など)

お申込  
お問い合わせは  
こちらから

公益社団法人 小さいのちのドア

(性教育指導経験のある助産師等が講師をつとめます)

TEL・FAX→078-743-2405

E-mail→kataritai@door.or.jp



実施校の様子等は  
こちらから  
確認できます

プレコンセプションケアとは・・・？

性及び健康に関する知識を持ち、妊娠及び出産の希望を含む自らの将来を考え、健康管理を行うこと

# 別添

## Z世代へのプレコンセプションケア講師派遣事業

### 申込書

送信日 令和 年 月 日

1 学校名/団体名	
2 実施場所/住所	
3 実施場所について	<input type="checkbox"/> 体育館 <input type="checkbox"/> 教室 <input type="checkbox"/> その他【 】 <input type="checkbox"/> 冷暖房 有・無 【 】
4 希望日時 (第3希望まで)	①令和 年 月 日 ( ) : ~ : ②令和 年 月 日 ( ) : ~ : ③令和 年 月 日 ( ) : ~ :
5 対象	学年 ( ) <input type="checkbox"/> 学年単位 <input type="checkbox"/> クラス単位 <input type="checkbox"/> その他 ( )
6 参加人数	生徒 名 教諭 名 その他 名
7 質問・要望事項	
8 連絡先	担当者名 : 職 名 : メ - ル : 電話番号 :
9 事業について	Z世代プレコンセプションケア講師派遣事業を何でお知りになりましたか  <input type="checkbox"/> 県のHP <input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> その他【 】

※積雪の恐れがある場合または荒天のため警報が出ている場合は、交通事情を加味し実施できなくなる可能性がありますので、ご了承ください。

【提出先】公益社団法人 小さないのちのドア

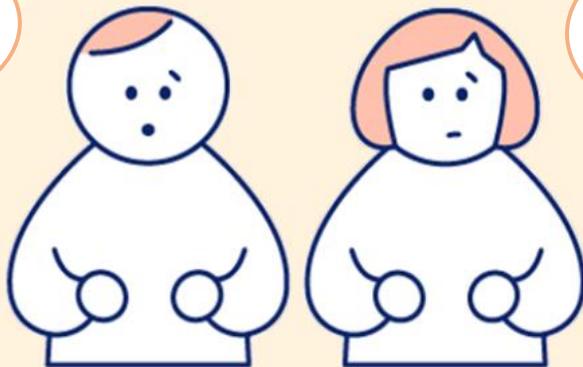
TEL・FAX⇒078-743-2405 E-mail⇒kataritai@door.or.jp

仕事との  
両立

相談場所

医療費

通院  
交通費



## 兵庫県は不妊症・不育症に 悩む方を応援しています

兵庫県不妊症等に関する支援推進条例を制定しました

当事者の方へ

先進医療費・通院交通費

1クール**3万円**＋交通費の一部

(専用ダイヤル) 078-362-9230

不妊を心配する方へのペア検査

費用の7割相当を補助

(お住いの市町にお問い合わせください)

不育症検査・治療費

費用の5～7割相当を補助

(お住いの市町にお問い合わせください)

企業向け

健康づくりチャレンジ企業  
に登録

不妊治療支援の環境整備

- 休暇制度等の導入に伴う  
就業規則の改正等

一律**10万円**交付

(問合せ) 兵庫県保健医療部健康増進課  
078-362-9115

### 妊娠等に関する相談窓口（不妊・不育専門相談）

不妊・不育にまつわる様々なお悩みを専門知識を持つ医師や  
助産師等が丁寧にお応えします

支援内容の詳細は、兵庫県不妊治療応援サイト「妊活はじめての一步。」をご覧ください



# 企業に求められる取組例

## 01 休暇・休職制度

- 不妊治療に特化した休業制度
- 半日単位・時間単位の休暇制度

## 02 助成制度

- 不妊治療に対する補助・貸付制度
- クーポンの配布等

## 03 柔軟な働き方の制度

- 短時間勤務、時差出勤制度
- テレワーク制度



## 04 その他の取組

- 研修
- 啓発活動
- 相談体制制度



(引用元:厚生労働省 不妊治療と仕事両立できていますか?—両立支援ガイドブック—)

兵庫県では次のような企業向け支援を行っています

- 1 不妊治療支援体制整備等についての相談対応
- 2 相談内容に応じた社労士・当事者団体派遣
- 3 セミナーの開催

無料支援

お気軽にご相談ください

ひょうご仕事と生活センター  
078-381-5277



## 不妊治療の実態

Q

&

A

Q1

不妊の検査や治療を受けた人はどのくらいいるの？

約4組に1組です。

Q2

生殖補助医療で誕生する子どもはどのくらいいるの？

約10人に1人です。

Q3

仕事との両立が困難だと感じている人はどのくらいいるの？

約3人に1人です。

Q4

治療のために仕事をやめたり雇用形態を変えたりした人はどのくらいいるの？

約4人に1人です。

事業者は職場風土醸成や柔軟な働き方の促進及び職場環境の整備を行いましょう

